



## 人権学習を通して 考えたこと

### 2年生



2年生は資料を使って「決めつけ」や「思い込み」が、偏見や差別へと発展することを理解し、決めつけや思い込みによって人を判断するのではなく、その「ひと」を理解し、認め合おうという学習を進めました。その後、新型コロナウイルスをめぐる偏見・差別について学びました。

《2年生の学習テーマ》  
固定観念が、偏見や差別を生むこと  
新型コロナウイルスをめぐる差別を  
しない人に！

☆私はたまに、固定観念の決めつけや思い込みを口にしてしまうことがあるので、もし思っても間違った決めつけはしないようにしようと思いました。また、行動に移すときに、自分の思ったことだけで、相手のことを何も考えていないので、自分にそれを言われたらどうかということ、口に出す前からよく考えようと思いました。

今コロナで前よりも差別や偏見が広がっています。もし、友達などが感染したとしても、避けたり悪口を言ったりするのではなく、「大丈夫かな」などという心配する気持ちを持ちたいです。また、自分も感染しないように手洗い、うがい、消毒、マスクの着用を徹底して行き、感染対策を今後もできるようにしたいなと思います。

(3組 女子)

☆僕はこの学習で学んだことは、「ステレオタイプ⇒否定的な評価・感情⇒偏見⇒行動化・行為化⇒差別」に変わっていくこと。あと、その人の気持ちになって考えて、本当にこのことを言っているのか、本当にこんな行動をしていいのかをしっかりと考えることです。

(1組 男子)



間隔を取って意見交流をします

## 偏見や差別を生まない力を磨こう！



☆もともと差別や偏見は決していいものではないけれど、今はコロナのこともあって差別や偏見が起こりやすいため、自分も気をつけないといけないなと思いました。

また、悪いことだと分かっているけど、ついつい口に出してしまう時があります。その一言で傷ついてしまう人もいるということを忘れないようにしようと思いました。そして、ちょっとした偏見が広まって、たくさんの人がその偏見をしてしまうと、それは差別に

つながってしまいます。そうすると、差別をされた人はとてもつらくなってしまいますので、そのような人が出てこないようにするためにも、一人ひとりの意識がいるし、このような差別や偏見がなくなってほしいなと思いました。  
(2組 女子)

☆コロナウイルスは誰もが感染する可能性があるし、そのためにマスク、手洗い、外出を控えて予防しています。そんな中、自分はいつも通り外出するのかというと、そうはいかないので、今自分にできることはマスク、手洗い、外出を控えることであることが分かりました。家で趣味を見つけたりすると、家にいる時間が楽しくなると思います。

また、不安にならないためには、ネット上の情報を過度に信用せず、自分はいつも通り、手洗い、うがい、マスク、外出を控えてコロナを予防するのが、今自分にできることだということを入念に入れておくことが大切だと思います。

そして、偏見・差別を生まない、拡散しないためには、他人のうわさを信用せず、自分のところでストップさせ拡散しないようにするという気持ちが大切だと思います。差別をされる側、偏見をもたれる側の立場になって考えると、差別や偏見がいけない理由が分かってくると思います。  
(3組 男子)

意見をまとめて、人権宣言づくり



ロイロノートを活用した意見交流です